厚生労働省 委託 在宅医療連携拠点事業

# 平成24年度成果報告会

岐阜県岐阜市 医療法人聖徳会 小笠原内科 木村 久美子





### \* 拠点の概要

医療法人 聖徳会

小笠原内科、小笠原訪問看護ステーション

常勤医 2名 非常勤医 2名

看護師 12名 介護支援専門員4名(専任1名、看護師と兼任3名)

現在の在宅患者数150名

平成20年8月~平成24年2月の患者データ

在宅患者数 405名 (在宅看取り数 187名、在宅看取り率 84%)

在宅がん患者数 147名 (在宅看取り数 124名、在宅看取り率 95%)

在宅非がん患者数 258名 (在宅看取り数 63名、在宅看取り率 68%)

沿革 平成元年 小笠原内科設立

平成11年 小笠原訪問看護ステーション開設

平成18年 在宅療養支援診療所として24時間対応開始

平成22年 東海北陸在宅療養支援診療所連絡会設立

平成23年 岐阜在宅ホスピス安心ネット設立

平成23年 当院長、日本在宅ホスピス協会会長に就任





## \* 地域のデータ

在宅医療連携拠点である小笠原内科を中心とした日常生活圏域「中央北、中央南、市橋、南部」を事業対象地域とする。

| 日常生活圏域 | 対象地区            |
|--------|-----------------|
| 中央北    | 金華・京町・明徳・本郷     |
| 中央南    | 徹明・梅林・白山・華陽・木之本 |
| 市橋     | 本荘・三里・市橋・鏡島     |
| 南部     | 加納・加納西・茜部・厚見    |

| 地域データ         | 岐阜市南部    | 岐阜市全体     | 出典      |
|---------------|----------|-----------|---------|
| 人口            | 145,478人 | 410,426人  | 岐阜県     |
| 世帯数           | 62,241世帯 | 161,473世帯 | 岐阜県     |
| 高齢者率          | 26.0%    | 23.8%     | 岐阜県     |
| 病院施設          | 4施設      | 34施設      | 岐阜県     |
| 65歳以上の高齢単身者世帯 |          | 15,190世帯  | 国勢調査    |
| 高齡夫婦世帯        |          | 17,554世帯  | 国勢調査    |
| 在宅療養支援診療所     | 26事業所    | 57事業所     | 東海北陸厚生局 |
| 訪問看護事業所       | 9事業所     | 22事業所     | WAM.NET |
| 居宅介護支援事業所     | 48事業所    | 115事業所    | WAM.NET |
| 訪問介護事業所       | 33事業所    | 74事業所     | WAM.NET |



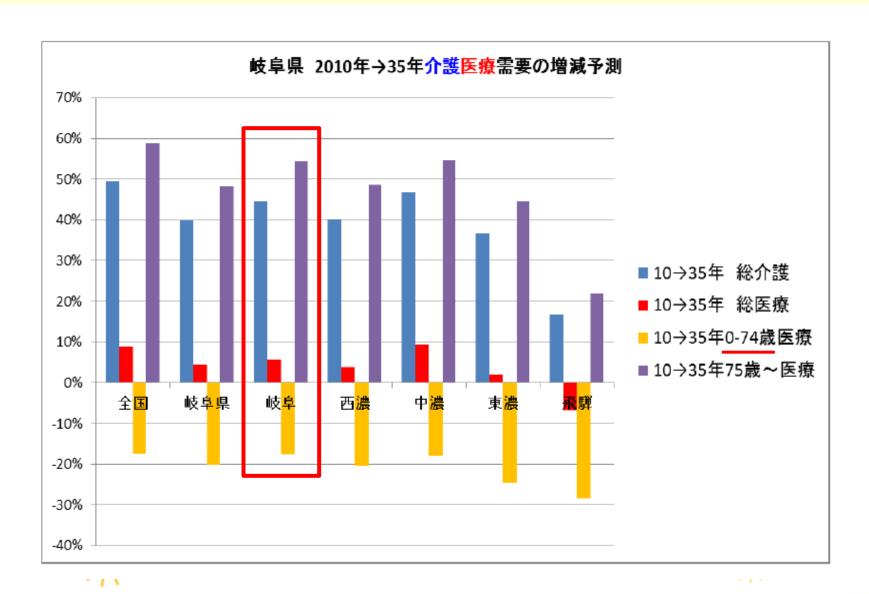
図. 対象地域(岐阜市)







## \* 岐阜県 2010年→35年介護医療需要の増減予測



## \* 実施概要

#### 多職種連携に関する地域の課題

- 対象地域は、医療機関などの資源はあるものの、高齢化率が高く、介護力が少ないため、<u>在宅困難例となる世帯が多く存在している</u>。
- 病院医師、病院看護師、在宅医、訪問看護師、薬剤師、歯科医師、栄養士、ケアマネジャー、ヘルパーなどが普段から顔を合わせる機会が少ない。
- 医療保険、介護保険の知識を持った多職種連携のためのキーパーソンが不在のため、医療と福祉の連携がスムーズにいかず、入院になってしまうことがある。
- 在宅を支える訪問看護師、ケアマネジャー、ヘルパーなどでも、<u>知識不足、連携のスキル不足などにより、早い段階で在宅医療を断念し、患者を病院へ送ることが多い</u>。
- 病院の医師、看護師、MSWに病院から在宅に移行した<u>患者の看取りまでの経過を知ってもらう機会が少なく、次の</u> 在宅医療につながらない。
- 患者の難易度にあった在宅医師を探すことが難しいため、在宅医療へ移行できない。



これらの課題を解決するために・・・・

#### 在宅医療連携拠点事業の実施内容

- ①在宅医療連携協議会の開催
- ②多職種連携会議、学習会の開催
- ③病診連携
- ④24時間対応の在宅医療提供体制の構築
- ⑤情報共有システムの構築

- ⑥アウトリーチ
- ⑦地域住民への普及啓発
- ⑧在宅医療に関する教育・研修
- ⑨デイホスピスの開催
- ⑩訪問看護のコールセンターの設置

# \* 年間スケジュール

|                             | 事業内容                           | 課題  | 目的  | 具体内容   | 债考   | 6月   | 7月  | 8Д  | 9月   | 10月                            | 11月                      | 12月                | 1月               | 2月       | 3月                               |
|-----------------------------|--------------------------------|---|---|--|--|--|---|---|--|--------------------------------|--------------------------|--------------------|------------------|----------|----------------------------------|
| 連 多職種が一<br>携 を設定し、<br>舶出及び、 |                                | ・在宅医療を支える訪問看護師<br>やケアマネージャー、ヘルパー<br>など知識不足、連携のスキル不<br>足などから在宅医療を残念して<br>しまう。<br>・知識のない小規模のSTでは<br>在宅緩和を行うことは負担とな<br>る場合がある。 | ・介護職へ医療に対する<br>情報提供よれたアファ<br>(医療依存度の高い利用者へ<br>の理解と受け入れの必要性)<br>-STのNaのスキルアップ<br>-小規模STの負担軽減                       | ・教育的在宅舗和ケア<br>・実践に促した学習会(ST研修)<br>・ケアマネ研修(医療依存度の高い患者、ケ<br>アマネ協議会と光後、事例総対)<br>・(たん吸引等、研修期間申請)                 | 拠点STが研修機関となって<br>実施。<br>その成果をアンケート調査。<br>研修プログラム作成   | 教育的在宅緩和ケア  | 医療依存度が高い患者の<br>事例検討会開催<br>(クアマオ協議会との共催)       | 拠点ST主催<br>リンパマッサージ学習会<br>疾吸引等についての<br>熱強会主催               | ① 参加呼びかけ   |                                | ① 参加呼びかけ                 | ① 参加呼びかけ           | ① 参加呼びかけ         |          | 成果を評価し、来年度研修計画立案                 |
|                             |                                | ・病院医師、看護師が在宅医療<br>へのイメージが見えていないの<br>で、在宅移行へとつながらない。   | 病院スタッフへの在宅医療の<br>理解を深める。<br>情報提供<br>スキルアップ  | ・病診連携会議。症例検討会共催 ・病診連携会議。症例検討会共催 ・過院減野会議、核極的に参加 ・病院からの実際大人れ ・学生の受けるれ ・プード・ゲックの選巡(写真付ける) ・在宅患者相談室の退動 (相談・情報提供) | ・研修後理解が深まったか等の<br>アンケードを実施<br>思考の状態・採得・階級度に基づ<br>き、マッチングデータベースを構築<br>し、保険と名を密度機関のコーディ<br>ネートを実施。 |  | 病院に出向き、<br>死点事業の説明会実施<br>学生実習受け入れ             | 斯语英王他<br>病診連携会議参加<br>退院調整会議参加<br>病診連携会議<br>準備・案内          | ① 参加<br>9/30 病院主催<br>地域連携会議参加<br>病診連携会議<br>準備・案内<br>学生実習受け入れ   | 病診連携会議共催<br>症例紹介<br>病様Na実習受け入れ | 病診連携会議共催<br>症例紹介<br>① 参加 | 病診連携会議参加 —<br>① 参加 | ⊕ ் இவ்          |          | 成果を評価し、<br>来年度研修計画立案<br>相談       |
|                             |                                | ・多職種が普段から顔を合わせ<br>る機会が少ない。<br>連携上の課題を 検討する場<br>がない。   | 地域で連携しやすくするため<br>の顔の見える関係、スキルの<br>わかる関係が重要であるの<br>で、多職種が一堂に会する<br>場、情報共者の境の提供                                     | それぞれが感じる連鳴上の課題を共有<br>解決策に向けての活動<br>(1)年4個 多種特達カンファレンス<br>②在宅療産連携を<br>(管理者クラス)<br>類点ホームページの作成                 | ①1回目<br>2回目<br>3回目<br>4回目<br>建築報出の終り込み<br>在保険計<br>解決策への導き<br>多職種連携のためのシステム作り                     | 患者受け入れ相談 ②滞備案内   | ② 開催  | <ul><li>① 準備・案内</li><li>ホームページ<br/>打ち合わせ</li></ul>        | ① 開催 9/27  |                                | ① 11/15                  | ① 12/20            | ① 1/31           | ② 開催     | 成果を評価し、<br>来年度研修計画立案             |
|                             |                                | 在宅医とケアマネージャーとの<br>連携不足がある。  | ケアマネと在宅医の情報共有、<br>コミュニケーション 不足の改善<br>を目指す。  | 医療福祉資源MAP<br>医療福祉資源ガイド<br>を作成し、連携に活用。<br>情報共有システムの活用<br>拠点のTI+やのコンサルテーション                                    | 連携のためにどんな情報が<br>必要かヒアリング<br>アンケート調査  |  | マップ作成 ガイド作成                                   |   |  |                                |                          |                    |                  |          | 成果を評価し、<br>来年度研修計画立案             |
| 日 在宅医療従事者の<br>担軽減の支援        | トのさらなる運用                       | ・独居、老老介護のような<br>介護力が少ない在宅間難例に<br>対し、対応できる体制がないの<br>で、在宅医療につながらない<br>・多忙、一人体制などケア会議<br>参加が難しい。                               | 安心ネットで不在時、相談支援<br>診診連携<br>看看連携<br>を行い、実践教育し、スキル<br>アップを目指す。<br>教育的緩和ケアにより地域の<br>在宅看数以平。<br>地域のが心患者のQOL向上を<br>目指す。 | ・変心ネット、定期的に学習会開催<br>・教育的在を緩和ケア<br>・適隔サポート・・共通フォームの作成<br>システムの開催、不在時の仕組み作り)<br>・相談窓口、コンサルテーション、テレビ会<br>議      | セキュリティにも対応   | 5/30 安心ネット<br>医療連携会議<br>教育的在宅緩和ケア<br>連隔サポート<br>業者との打ち合わせ | 共通ツール<br>必要項目始出<br>業者と打ち出り<br>「V会議<br>システム検討会 | 8/18<br>岐阜在宅療養支援  | 共通ツール<br>使用対象者選定<br>準備<br>TV会議<br>システム検討会  | 10/25<br>安心ネット緩和ケア<br>勉強会開催    |                          |                    |                  |          | 成果を評価し、<br>来年度研修計画立案             |
| С                           |                                | 医療、介護の枠を越えてそれぞれの<br>職種の専門性を生かすコーディ<br>ネートをする<br>多種物種連携のキーパーソン不在<br>のため、医療と介護の連携が上手く<br>いかず、在宅療養が続かない。                       | 多職種連携のキーパーソン<br>(THP)を育成していく。   | ケアマネ、訪問看護師を中心に勉強会、症<br>例検討会を実施<br>ケアマネ、看護師の研修受け入れ<br>育成プログラムの作成  | 安心ネット・教育的在宅緩和ケア<br>でのキーパーソンとなる   |  | フステム検討装<br>THP実習生<br>受け入れ                     |   |  |                                |                          |                    |                  |          | 成果を評価し、来年度研修計画立案                 |
| 効率的な医療提                     | 地域の医療福祉保健資源の機<br>能等を把握し、地域包括的か | 独居の事例では、医療、介護だけで人手不足となる。<br>QOL向上のため多方面で支え<br>る環境を構築する。   | ボランティアを養成し、<br>またその質の均一化を図る   | 定期的なポランティア養成講座開催マニュアル作成  |  |  | ボランティア養成講座開催<br>緩和デイケア<br>パンフレット作成            | 配布  | ポランティア養成講座<br>開催   |                                | ボランティア養成講座開催             |                    | ポランティア接収講座<br>開催 | >        | 成果を評価し、<br>来年度研修計画立案             |
|                             | つ継続的に提供するための働きかけ               | 連携に役立つためのツールが<br>少ない。   | 連携に活用するためのツール<br>を作成する。   | 地域の医療機関、訪問看護ステーション、<br>実際、原を介護、支援事業所のスキル、地<br>域の社会資源をリストアップし、連携に活<br>用。                                      | 医療福祉資源MAP<br>作款<br>医療福祉資源ガイド   |  | 医療介護資源でップ作成 · 医療介護資源が / ド・作成 ·                |   | ・拠点事業所ケア会議時に<br>い概例に、書料高等から込み<br>・商利高等会と同た7別計会会理<br>(別問電数にて、ルルペー対象)<br>・拠点事業所計計に<br>者料限生工時代に運搬の込み<br>・選託高等会と問題を対するわせ |                                |                          |                    |                  | → →      | 成果を評価し、<br>来年度研修計画立案             |
|                             |                                | 在宅医療、介護福祉をまたいだ<br>連携を行う人材が少ない。  | 在宅医療、在宅緩和ケアへの<br>教育を行い、地域医療の底上<br>げを行う。   | アウトリーチ(各職種と)学習会開催<br>コンサルテーション<br>介護保険適正化委員会(行政主催)への参加<br>地域リーダー研修参加   | <対象> 医療機関<br>地域連携支援センター<br>層も介護事業所<br>指征機関<br>在宅歯料連携室<br>薬局                                      |  |   | ごっくんネット発足<br>(摂食略下<br>多数程連携研究会)<br>打ち会わせ<br>(ST、歯科医師との連携) | ごつくんネット共催  | 10/13、14<br>地域リーダー研修           |                          |                    |                  |          | 成果を評価し、<br>来年度研修計画立案             |
| 地域住民への普及答案                  | 在宅医療について地域住<br>民への普及を図る        | 地域住民からの医療福祉をま<br>たいだ相談窓口が少ない。   | ニーズに合わせた医療機関や<br>事業所等の紹介と相談業務の<br>効率化を図る。   | - 広報活動   |  |  | 在宅医療連携<br>事業所パンフレット作成<br>在宅医療連携<br>相談室設置      | パンフレット配布開始  | 公民館へ在宅連携<br>拠点事業パンフレット<br>配布   |                                |                          |                    |                  | >        | 相談件数と内容まとめ<br>成果を評価し<br>来年度の計画立案 |
| の普及啓発                       | 氏への普及を図る                       | 地域の住民が在宅医療の情報<br>がなく理解が不足している   | 住民に対する在宅医療の<br>情報提供   | - 地域の医療、福祉資源の量、<br>質の最適化に向けての活動<br>- 市民公開議座<br>- デイホスピス開催<br>- 講演会、学習会、ラジオ出演                                 |  | ・独居在宅患者のための<br>マニュアル作成<br>・ラジオで在宅医療<br>について啓蒙<br>・講演活動   |   | 8/2市役所より<br>岐阜市自治会民生委員<br>にポスター配布<br>8/18<br>市民公開講座開催     | テレビ、新聞取材   |                                |                          | <b>→</b>           | -                | <b>→</b> | 成果を評価し、<br>来年度研修計画立案             |

## アウトリサーチその① 在宅資源マップ

9高田歯科医院

①京町 山本歯科

### <例>



| ●医療機関            |                  | ■調剤薬局(※)は麻薬収扱     |                  |
|------------------|------------------|-------------------|------------------|
| ①飯沼医院            | TEL.058-262-1862 | ①麒麟堂薬局            | TEL.058-265-0660 |
| ②いいぬま小児科         | TEL.058-262-6938 | ②大学堂小川薬局          | TEL.058-266-4193 |
| ③石山泌尿器科皮膚科       | TEL.058-262-6996 | ③太陽堂薬局            | TEL.058-267-7511 |
| ④いなば内科           | TEL.058-263-0178 | ④㈱順天堂薬局(※)        | TEL.058-262-2905 |
| ⑤江崎耳鼻咽喉科         | TEL.058-262-4396 | ⑤平成調剤薬局公園前店       | TEL.058-262-3452 |
| ⑥かもと整形外科         | TEL.058-264-2525 | ⑥ホップ金華薬局          | TEL.058-262-0410 |
| ⑦加野医院            | TEL.058-262-0942 |                   |                  |
| ⑧川出医院            | TEL.058-264-8296 | ●居宅介護支援(ケアマネージャ   | —)               |
| 9白木眼科医院          | TEL.058-262-1414 | ①アバンセ介護センターぎふ居宅介護 | 支援事業所            |
| ⑩杉山内科胃腸科クリニック    | TEL.058-262-5572 |                   | TEL.058-267-6002 |
| ⑪高田医院            | TEL.058-264-6500 | ②岐阜市在宅介護支援センターいきい | き                |
| (1)高橋婦人科         | TEL.058-263-5726 |                   | TEL.058-267-1295 |
| ③高牟礼耳鼻咽喉科        | TEL.058-263-0694 | ③順天堂居宅介護支援事業所     |                  |
| (4) 西野町クリニック     | TEL.058-262-8559 |                   | TEL.058-262-2905 |
| <b>⑤ハラダクリニック</b> | TEL.058-264-8009 | ④操外科病院介護支援センター    |                  |
| 16操外科病院          | TEL.058-262-7711 |                   | TEL.058-262-8773 |
| ①森清クリニック         | TEL.058-264-5670 |                   |                  |
| 18山田眼科           | TEL.058-262-3291 | ●訪問介護(ホームヘルプサービ   | (ス)              |
|                  |                  | ⑤㈱アバンセ介護センターぎふ    | TEL.058-267-6002 |
| ●医療機関(歯科)        |                  | ⑥(社福)訪問介護事業所いきいき  |                  |
| ①安部歯科医院          | TEL.058-263-8738 |                   | TEL.058-267-1294 |
| ②宇佐美歯科口腔外科医院     | TEL.058-266-5611 |                   |                  |
| ③上杉歯科            | TEL.058-264-0003 | ●通所介護(デイサービス)     |                  |
| ④ぎふデンタルフォレスト     | TEL.058-266-5611 | ⑦デイサービスセンターいきいき   | TEL.058-267-1296 |
| ⑤桐山歯科医院          | TEL.058-262-2897 |                   |                  |
| ⑥国島歯科            | TEL.058-262-5564 | ●有料老人ホーム          |                  |
| ⑦サン新妻デンタルクリニック   | TEL.058-263-0664 | ①四季彩              | TEL.058-267-6002 |
| 8高井歯科医院          | TEL.058-263-7831 |                   |                  |
|                  |                  |                   |                  |

TEL.058-262-1312
TEL.058-262-4943
TEL.058-263-1439

●調剤薬局 (※)は麻薬取扱

#### アウトリサーチその②

## 医療連携ガイドの作成

#### <例> 岐阜市の保険調剤薬局

#### 保険調剤薬局

| 事業所名        | 住所                                      | 電話<br>FAX | 営業時間                  | 休日                   | 薬の<br>一包化 | 袋に月日・<br>朝夕の記載 | 錠剤の<br>粉砕 | 在宅の<br>対応 | 麻薬の<br>届出    | オブション、事業所の<br>アビール等                           |
|-------------|---|-----------|-----------------------|----------------------|-----------|----------------|-----------|-----------|--------------|---|
| 大学堂小川薬局     | 〒500-8074<br>七軒町15-5                    | 266-4193  | 8:30-18:30            | 木土曜午後<br>第1を除く日曜     | 0         | 0              | 0         | ×         | ×            | 漢方薬、精神疾患系の                                    |
|             |   | 265-4439  |                       | 祝日                   |           |                |           |           |              | 薬が充実しています。                                    |
| 1 8B W ++ G | 〒500-8082<br>矢島町2-54                    | 267-7511  | 月火水金曜<br>(9:00-18:30) | 木日祝                  | 0         | 0              | 0         | 0         | ×            |   |
| 太陽堂薬局       | 高瀬ビル1F                                  | 267-7581  | 土曜<br>(9:00-15:30)    | \ \tag{\pi_1}{\pi_2} |           |                |           |           |              |   |
| 立花屋薬局本店     | 〒500−8422                               | 271-5936  | 8:00-20:00            | 日祝                   | 0         | 0              | ×         | 0         | ×            | 駐車場3台<br>地元密着の薬局です<br>在宅は8:00-9:00、13:00-     |
|             | 加納安良町46                                 | 271-5936  | 8:00-20:00            | 1/1-/3               |           | 手書き            |           |           |              | 16:00、19:00-20:00の対応<br>(緊急時は除く)              |
| たんぽぽ薬局      | 〒500-8323<br>鹿島町6-16-8                  | 252-4861  | 8:30-17:30            | 土日祝<br>12/29-1/3     |           | Δ              | 0         | ×         | 0            | 現在は在宅をお受けできる状況ではありませ                          |
| 鹿島町店        |   | 252-4862  |                       |                      |           |                |           |           |              | 6   |
| たんぽぽ薬局      | 〒500-8833<br>神田町9-27<br>大岐阜ビル2階B        | 212-2021  | 月火水金曜<br>(9:00-19:30) | 日祝                   | 0         | 月日×            | 0         |           |              | 地域医療に貢献する為、積極的に在宅に取り組みたいと<br>考えています。対応は13:00- |
| 岐阜駅前店       |   | 264-2612  | 木土曜<br>(9:00-17:00)   | 口加                   |           | 朝夕〇            |           |           |              | 17:00、その他は個別相談応<br>じます。駐車場なし                  |
| シティータワー店    | 〒500-8856<br>橋本町2-52<br>シティータワー43<br>3F | 212-0211  | 月-金曜<br>(9:00-19:00)  | — –                  | 0         | 0              | 0         | 0         | 0            | 対応時間に関してはご<br>相談させていただきま                      |
|             |   | 212-0212  |                       |                      |           |                |           |           |              | すので気軽にご連絡下<br>さい。駐車場はなし                       |
| ㈱茶所薬局       | 〒500−8431                               | 271-3843  | 0.00-20.00            | 日祝                   |           | ×              |           |           |              | 駐車場はあります                                      |
|             | 加納八幡町21-1                               | 277-5324  | 9:00-20:00  12/30-1/3 | 0                    | ^         |                | ×         | 0         | 可工子・物  はのソみり |   |

## 教育的在宅緩和ケア

## ~目的~

- ☆在宅医療に慣れない地域の医師・訪問看護師への 遠隔サポート
- ☆点から面への展開
- ☆地域の在宅看取り率の向上
- ☆地域がん患者のQOL向上を目指す。
- ☆小規模のステーションが安心して負担なく在宅緩和 ケアを行える。
- ☆在宅緩和ケアのノウハウを直接実地研修で学んで もらう。









# 教育的在宅緩和ケア



## 教育的在宅緩和ケア前後の変化

|                  |     | 7       | 生宅看 | 在宅看       | 取り率       |         |      |             |  |
|------------------|-----|---------|-----|-----------|-----------|---------|------|-------------|--|
|                  | 全组  | <b></b> | がん  |           |           |         |      |             |  |
| 医                | 前   | 後       | 育   | ĺ         | 行         | <b></b> | 前    | 後           |  |
|                  | 在宅死 | 在宅死     | 在宅死 | 入院死       | 在宅死       | 入院死     | 17.7 |             |  |
| <b>人</b><br>26ヶ月 | 11  | 22      | 11  | 14        | 20        | 9       | 44   | 69          |  |
| <b>B</b><br>20ヶ月 | 53  | 62      | 26  | 6         | 23        | 1       | 81   | 96          |  |
| <b>C</b><br>16ヶ月 | 9   | 15      | 5   | 3         | 9         | 1       | 63   | 90          |  |
| <b>D</b><br>12ヶ月 | 11  | 13      | 5   | 2         | 5         | 1       | 71   | 83          |  |
| <b>E</b><br>12ヶ月 | 0   | 4       | 0   | 2         | 3         | 0       | 0    | 100         |  |
| <b>F</b><br>17ヶ月 | 3   | 7       | 1   | 5         | 2         | 6       | 20   | 25          |  |
| 計                | 87  | 123     | 48  | <b>32</b> | <b>62</b> | 18      | 60 % | <b>78</b> % |  |

※26ヶ月とは、前後 26ヶ月のデータである。

### 全国から在宅医療について 学びたいという研修生・訪問看護師40名の受け入れ(平成24年)





#### <研修終了後のアンケート結果>

- \* 研修が日常の業務で生かせるものになりましたか? → はい 100%
- <研修参加者の意見>
- ☆ 在宅医療全般について理解できた
- ☆ 地域資源について学んだ
- ☆ 患者さんの笑顔に癒された

## 岐阜在宅ホスピス安心ネット

地域で在宅看取りまで支えることができるよう、地域の21 医療機関と訪問看護ステーションで連携し、看取りまで支える24時間システム

つまり...

- <u>→主治医が万が一不在の時に、</u> 連携医がレスキューする。
  - く キーパーソンは訪問看護師 >
- \* 患者情報は訪問看護師より医師に提供。
- \* その情報より医師は判断する。



## 遠隔サポート

- ★ 医師、看護師、ケアマネ、ヘルパー、家族が多職種連携・協働に活用するためのツールを作成(専用アプリを作成し、ipadを使用)
- ★ 顔の見える関係の中での...
  - \*情報共有の簡易化
  - \*遠隔サポート

- \*医療・介護スタッフの負担軽減
- \*離れた家族の安心にもつながる



## 5 介護職員等へのたんの吸引研修実施

"医療依存度の高い利用者の医療" に対する介護職員の理解 & 在宅受け入れの必要性





### Q研修に参加してみようと思った理由は??



少しでも身に付けて、利用者の家族に喜んでもらえるようになりたいから



「ヘルパーなのでできません」と断ったことがあるから



利用者や家族の方の代わりに安心してやれる事があればもっと勉強したいから



知らないこともあり、勉強になるから



これからの在宅に必要な行為だと感じるので



- ・胃ろうの利用者がいる
- 痰吸引が出来ないためケアに入れなかった
- ・訪問介護で行えることは勉強していきたい



医療的ケアを必要とする利用者の増加



## ケアマネ協議会

★ 医療依存度が高い患者の事例検討会をケアマネ協議会と共催し

120名参加

目的: 医療に対する情報提供をスキルアップ

医療依存度が高い利用者への理解と受け入れの必要性





## 病診連携会議

#### <目的>

病院医師、看護師、薬剤師への在宅医療への理解を深める







#### < 他 >

- ☆病院医師、看護師、学生の研修受け入れ
- ☆フィードバックの促進
- ☆在宅患者相談室 53件
- ☆ごっくんネット
- ☆看護学校講師
- ☆医学部学生受け入れ

- ・ 岐阜県医療センター
- > 岐阜大学病院

と共催

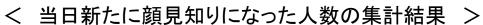
## 多職種連携カンファレンス①

### 目的

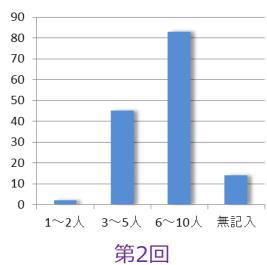
- ★ 地域で連携しやすくするために顔の見える関係、 スキルのわかる関係となる。
- ★ 介護職の医療に対する情報提供とスキルアップ
- ★ 病院スタッフへの在宅医療への連携促進

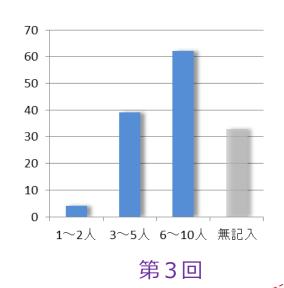


## 多職種連携カンファレンス②



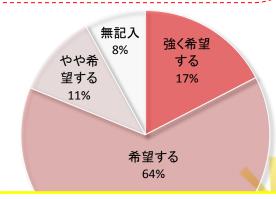






### アンケート結果

- ◆ 多職種の中で自分の役割が分かった
- ◆ ヘルパー、ケアマネからDrへの敷居が下がった
- ◆ 連携を取りたいと皆が思っている、職種が違っても悩みは一緒なので分かり合えた
- ◆ 薬剤師と歯科医師の役割を知り、ケアカンファレンスの参加を呼びかけたい。



カンファレンスの継続について

## 緩和デイケア活動

#### 音楽療法 ・傾聴・レクリエーション







クリスマス会



#### ボランティア養成講座で 人材育成



訪問看護師対象に リンパマッサージの実技指導

\* 交通のご案内 \*

患者のQOL向上 医療スタッフの 負担軽減

#### 緩和デイケアとは・ がんをもちながら在宅原養

されている方が、同じ病をも つ人との交流や、癒しの空間 を通じて自分らしさを取りも どしたり、新しい自分を見つ けたりする場です。

<日時> 毎週末曜日

14:00~16:00 (祭日は除く) 〈場所〉 小笠原内科

自宅で療養している がん患者さん、家族の方

〈費用〉 300円 (お茶、お菓子)

#### 主な内容 ◆相談

体調のこと、不安な気持ち 心配なこと、経済的なこと 食事のこと など

ご家族のご相談にも応じます。

※個人情報は厳守いたします。

♦情報交換

季節の催し、散歩など趣味を 生かした創作活動をボランティア さんと共に楽しみます。

~専門スタッフ~

看護師 ◆ 臨床心理士 セラピストによるメニュー ◆ アロマテラピー ◆ 整膚 ◆ リンパドレナージ ◆ フットケア

スタッフ

#### 利用方法 なるべく事前予約を お願いいたします。

注: セラピストによるメニューを ご希望方は、事前申し込み をお願い致します。



お手伝いして 下さる方、

平日:9:00~17:00 〒500-8458 岐阜市加熱村松町3-3

小笠原訪問看護ステーション 担当: 木村まで 四電話 058-271-3750 FAX 058-273-6074 pk\_safari\_station\_gifu@yahoo.co.jp

市バス「地熱電無町」「熱筒通り」下車 お車でお扱しの際は、当時の駐車場をご得用できない

※ 適度は行っておりません、各自でお嬉しください。

\*お問い合わせ\*

緩和ケア ふれあいサロン



小笠原内科 小笠原訪問看護ステーション

## 市民啓蒙活動・その他

★講演会・・・市民公開講座 公民館出張

★メディア・・・地元ラジオ出演(月2回)

『女性自身』 『クロワッサン』 NHK 地元テレビ局 取材

ぎふチャン 『あんきに元気に生きよまい』





★ 拠点事業ホームページ



http://kyoten-bunbun.info/index.html

- \* 岐阜県保険医療計画への参画
- \* 岐阜県在宅医療連携検討会委員
- \* 都道府県リーダー講師

